

2017年度（平成29年度）

外国人留学生入学試験要項

◎試験当日は、この「入学試験要項」を必ず持参してください。

文 学 部	日 本 文 学 科
	史 学 科
	哲 学 科

神道文化学部	神道文化学科（フレックスB）
--------	----------------

法 学 部	法 律 学 科（法律専攻）
-------	---------------

経 済 学 部	経 済 学 科
	経済ネットワークキング学科
	経 営 学 科

もっと日本を。もっと世界へ。



KOKUGAKUIN Univ.

國學院大學

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28

総合企画部入学課

☎ 03-5466-0141

www.kokugakuin.ac.jp

目 次

1. アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）	1
2. 募集人員・学科および人員	3
3. 出願資格・出願要件	3
4. 入学試験日程について	4
5. 受験から入学手続まで	5
6. 選考方法	6
7. 出願書類について	6
8. 入学志願票記入例 各種コード一覧	8
9. 履歴書記入例	10
10. 入学検定料 (1) 入学検定料の振込について (2) 大規模災害等にかかる平成29年度入学志願者に対する特別措置について	11
11. 学費等納付金 平成28年度学費等納付金額（参考）	13
12. 通学キャンパス・授業時間帯（平成28年度参考）	14
＜提出書類様式＞ 履歴書【様式1】	

【注 意】

1. 出願資格・出願期間・選考方法等について、事前に熟読してください。
2. 身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願する30日前までに必ず入学課（03-5466-0141）にご相談ください。

個人情報の取り扱いについて

國學院大學では、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じています。志願にあたって提出された個人情報については、入学志願票の「個人情報の取り扱いについて」をお読みください。

國學院大學は外国人留学生を対象とし、以下の内容で入学者を募集します。入学後は、他の学生と同じ条件のもとで所定の課程を修めることになります。講義はすべて日本語で行われますので、十分な日本語能力が必要です。なお、入学時期は2017年（平成29年）4月です。学年度は4月に始まり、翌年3月に終わります。

1. アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

※アドミッション・ポリシーについては、本学ホームページでもご確認ください。

文学部

【日本文学科】

日本文学科は、本学ならびに本学部が定める教育方針に基づき、日本文学・日本文化への専門的な学びをふまえて、日本人としての主体性を保持した寛容性と謙虚さを身につけ、日本文化を世界に創造的に発信することのできる人材の育成を目的とする。その大きなテーマを「古典作品が読める國學院生」とし、以下の育成の目的を掲げる。

- ①日本語の基本的運用能力を身につける。
- ②日本文学・日本文化に対する理解を深める。
- ③専門的な観点から日本文学・日本文化の研究を通して新たな文化創造に参加する。
- ④日本文学・日本文化の創造的発信を行う。

これらによって、主体的な意欲と能力を持つ人材を育成する。

以上の目的を実現するために、本学科および他の諸学部・学科が開設する授業・各種プログラムに主体的に参加し学修しようとする意欲が求められる。したがって、高等学校での「古典」科目の学習を十分にしておく必要がある。また世界や日本の文化・歴史についての基礎知識や、研究成果を外国へ発信する準備としての「英語」の学習も十分にしておくことが望まれる。

【史学科】

高校生活あるいは卒業後の生活の中で、特定分野の学修に興味・関心を持ち、大学での勉学・研究に明確な目的意識と高い意欲を持つ学生を迎え入れ、活気ある創造的な学問の場を創ることを目指す。入学者に求められるのは、まず一般的教養と専門的知識を学修するための基礎学力、更にはコミュニケーション能力、自己表現力、理論的思考力、自主的な学びの姿勢である。史学科で学ぶには、次の4分野の1つまたは複数について強い志望を持つことが必要である。①日本史学、②外国史学、③考古学、④地域文化と景観。入学後の学修・研究においては、史料など歴史的文献を解読することが基本となるため、高校では、古文・漢文、英語、そして日本史・世界史・地理を十分に習得していることが望ましい。

【哲学科】

哲学科は、本学ならびに文学部が定める教育実施方針に基づき、以下のような学生を広く募集し、受け入れる。

- ①建学の精神を理解し、東洋・西洋の哲学思想に対する学修を通して、社会に貢献できる知識と能力を有する学生。
- ②哲学・倫理学および美学・芸術学の学問分野に対する強い志向性を持ち、物事の本質を見極めたいという知的探究心に基づき、論理的思考を通して洞察を深めることができる学生。また、広く文献を渉猟することによって、あるいは他者との対話によって様々な知に触れ、自らの考えを吟味検証することができる学生。
- ③本学科が定める教育課程の学修を十分に理解することのできる基礎的な学力を有する学生。とりわけ入学までの学びにおいては、現代文および英語等の科目を中心とした学習を通して、文献の読解力、論理構築力、思考の表現力等を身に付けることが求められる。

神道文化学部

【神道文化学科】

神道文化学部では、神道を中心として国内外の宗教文化を幅広く学ぶ一貫した教育プログラムのもと、神道と日本文化の継承、その世界に向けての発信に意欲を有する志願者を求めている。

とりわけ外国人留学生入試を目指す志願者に関しては、高等学校などで習得する科目全般に関する基礎学力

はもちろんのこと、日本の伝統宗教や世界のさまざまな宗教文化を、自発的に探究する問題意識、主体的な探究姿勢が要請されよう。単に興味・関心があるというだけでなく、自らが進んで学修できる志向性の高い志願者を求めている点を強調しておきたい。

そのためには、まず何より日本語の読解力・文章表現力が重要である。「国語総合」「現代文」等の学習を通じて、論理的な思考力・表現力をしっかりと身につけてもらいたい。

また、神道文化を学ぶうえでは、日本の歴史や思想、文化などについての総合的な理解も欠かせない。このためには、「日本史」の学習が重要である。さらに「倫理」「地理」「世界史」等の学習を通じて、宗教文化に根差すさまざまな社会事象・国際問題に対する興味と関心を培うことも大切であろう。外国語については、「英語」ほかの学習によって、基本的な読解力・文法力・会話力を身につけていることが求められる。

法学部

【法文学科（法律専攻）】

法学部は、建学の精神を理解し、本学部の教育課程を通じて法的または政治的思考力を身につけることにより、価値観の多様化する現代社会において、寛容さと謙虚さを維持しつつ、対立する利益を調整し、もしくは問題を的確に解決する力をもって社会に貢献できると思われる学生、また、社会の構成員であることを自覚し、主体的にそこに参画する意欲と能力を持つ学生を育成する。

外国人留学生入学試験制度は、法律学・政治学に強い関心を持って勉学に積極的・自発的に取り組み、学ぶ意欲がある学生を法学部に迎え入れることを目的とし、大学の勉学に対する「意欲と熱意（モチベーション）」および潜在的能力を評価する。この入学試験制度においては、日本留学試験の得点が一定以上であることによって本学部における日本語での学修に支障が無いことが担保されることを前提として、日本語小論文試験を通じて1) 論理的思考力および2) 文章構成力・表現力を、また、面接を通じて3) 本学部で勉学に励む熱意と十分なコミュニケーション能力を評価する。

なお、この入学試験制度は、教科型の入学試験制度ではないものの、入学後の教育内容との関係で、特に次の内容を修めてきてほしいと考えている。

まず、法律および政治の多くの専門科目に関する基礎的な知識や、日本の法律・政治の歴史や起源についての知識を得るために、政治・経済、歴史の学習は有用である。また、法制度・政治制度は環境や科学に関する問題と深く関わるため、基礎的な理科の学習により自然科学に関する基礎的な知識を予め理解しておくことが望ましい。

次に、基礎的な数学の学習は、情報を整理・分析する能力や、法解釈に必要とされる論理的思考力を養うことにつながり、日本語の学習は、さまざまな文献を読みこなすうえで必要な基礎的な読解力や、レポート・論文等を執筆する際に必要な文章構成力を養うことにつながる。さらに、日本のみならず広く国外へ視野を広げ、法制度・政治制度を客観的な視点で分析するために英語の学習は有用である。

経済学部

【経済学科・経済ネットワーク学科・経営学科】

本学部は、日本語・外国語および情報リテラシー教育の充実、基礎から応用までの系統的カリキュラム、少人数演習教育を柱とする教育課程を通じて、企業をはじめとする国内外のあらゆる組織で活躍できる人材の育成を目指しており、教育の「現代化」「現場化」「情報化」の基本方針のもと、学生が入学前からもっていた興味・関心に即した学修ガイドとして8つのコースを設定している（経済学科「経済の歴史と理論」「日本の経済システムと政策」「グローバル経済」、経済ネットワーク学科「地球環境と開発」「地域づくりと福祉」「情報メディア」、経営学科「マネジメント」「会計情報」）。

こうした教育課程の編成内容を理解しつつ、上記8コースの履修を的確に志望するにあたり、経済や経営の現状や歴史に関する、研究・授業・諸活動等の入学前の経験を踏まえた明確な問題意識と、卒業後の将来設計を有し、それを実現するために、在学中の主体的・自発的学修を系統的に計画し、継続的に努力する意欲・能力を有する者を受け入れる。

上記に関して、本学部における基礎的な学修のために「国語」、専門的な学修のために「政治・経済」「日本史」「世界史」「英語」、高度応用的な学修のために「数学」を履修しておくことが望ましい。

2. 募集学部・学科および人員

学部	学 科・コース・専 攻	募集人員	修業年限
文 学 部	日 本 文 学 科	4 名	4 年
	史 学 科	2 名	
	哲 学 科	2 名	
神道文化学部	神道文化学科 フレックス B（昼間主）コース	2 名	
法 学 部	法 律 学 科（法律専攻）	2 名	
経 済 学 部	経 済 学 科	8 名	
	経済ネットワーク学科	8 名	
	経 営 学 科	8 名	

※入学後の転部・転科・コースの変更は認められません。

3. 出願資格・出願要件

【出願資格】

2017年（平成29年）4月1日現在、満18歳以上で次のいずれかに該当する者。

	出願資格	出願に必要な証明書名称
①	外国籍であって、日本以外の国で、12年以上の学校教育課程を修了し、その国において大学入学資格を有する者。	日本以外の国で、12年以上の学校教育課程を修了したことを証明する書類
②	外国籍であって、国際バカロレア、アビトゥア資格、バカロレアのいずれかを有する者。	国際バカロレア、アビトゥア資格またはバカロレア証明書
③	外国籍であって、文部科学大臣の指定するいずれかの教育施設で、日本の大学に入学するための準備教育課程を修了、または修了見込みの者。	該当する教育施設の修了（見込）証明書

【出願要件】

次の(1)および(2)に該当する者。

- (1) 勉学を目的として、出入国管理法による在留資格「留学」または「短期滞在」査証のいずれかを有する者（査証免除措置の対象となる者については査証を必要としない）。あるいは、1年以上の在留期間のある査証を持つ者。
- (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2015年度（6月もしくは11月）または2016年度（6月）の「日本留学試験（日本語）」の得点が230点以上の者（記述問題の得点は含まない）。

※出願資格・出願要件について質問がある場合は、事前に入学課（03-5466-0141）まで問い合わせてください。

4. 入学試験日程について

出願	国内居住者	方法	窓口のみ	出願に必要な書類は以下のとおりです。 ※出願書類の詳細は P. 6～10 にてご確認ください。 ①入学志願票（入学検定料 35,000 円） ②【様式 1】履歴書 ③出願資格を証明する書類 ④身分を証明する書類 ⑤日本留学試験「日本語」の成績通知書コピー 入学検定料（35,000 円）を納入し、必要書類を大学へ提出してください。 出願受付後、11 月中旬までに出願者全員へ受験票を送付します。	
		日時	2016年10／18(火) 10：30～12：30 (渋谷キャンパス)		
	国外居住者	方法	郵送		
		期間	2016年10／10(月)～ 10／17(月) (締切日必着)		
試験日	2016年11／27(日) ・受験票と昼食を持参してください。 【集合時刻】 9：30（厳守）※遅刻は一切認めません。 【試験会場】 渋谷キャンパス				
合格発表日	2016年12／ 6 (火) 結果通知発送（受験者全員に送付します） ※インターネットによる合格発表 正式な発表は、本人宛に送付する通知によるものとしませんが、補助的な手段としてインターネットにて合格者の受験番号を公開します。 発表日の13：00より、下記のアドレスにアクセスしてください。 合格発表専用ホームページのアドレス https://www3.kokugakuin.ac.jp				
入学手続期間	第1次手続 (入学金納入)	2016年12／ 8 (木)～12／15(木) 締切日消印有効 合格者には「合格通知」とともに振込用紙を送付します。本学に入学意思のある方は全員、上記期限に間に合うように入学金を納入し、振込連絡票（大学提出用）を送付してください。振込連絡票を受理後、12 月下旬までに入学手続のために必要な書類一式を送付します。なお、一度納入された入学金は、その後の入学手続をとらない場合でも返還できません。			
		第2次手続 (学費等納入・書類提出)	2017年 1／10(火)～ 1／17(火) 締切日消印有効 学費等納付金（全納もしくは分納）を納入し、振込連絡票（大学提出用）を含む手続書類一式を大学へ送付してください。		

5. 受験から入学手続まで

(1) 受験に関する諸注意

① 開門時刻	9 : 00 ~ ※ <u>試験教室には試験開始30分前までに入室</u> してください。入場後は、試験が終了するまで場外に出ることはできません。
② 受 験 票	・ 出願された方全員に受験票を発送します。試験日の3日前になっても受験票が届かない場合や、記載内容に誤りのある場合、また紛失や破損をしてしまった場合には、入学課（03-5466-0141）までお問い合わせください。 ・ 試験当日は<u>必ず受験票を持参</u>し、案内掲示板にて自分の受験番号を確認のうえ、該当の試験教室に入室してください。 ・ 試験中は受験票を机上に掲示してください。
③ 遅 刻	・ <u>遅刻は一切認めません</u> 。事故などによって交通機関に遅延が生じた場合でも、試験は原則として定刻通り実施します。
④ そ の 他	・ 面接試験は午後からとなりますので、<u>昼食を持参</u>してください。 ・ <u>時計は必ず持参</u>してください（通信・計算機能を備えた時計や携帯電話・スマートフォンの時計機能は使用不可）。また、試験時間中は必ず電子機器類の電源を切ってください。 ・ 鉛筆はHB・消しゴムはプラスチック製を使用してください。下敷き・定規・コンパスなどは原則として使用できません。 ・ 和歌、格言等が印字された筆記具等は使用できません。 ・ 試験教室からの入退室は、試験監督の指示に従ってください。不正行為をした者・監督の注意や指示に従わない者には退室を命じ、以降の受験は一切認めません。 ・ 上履きを持参する必要はありません。 ・ 試験教室の下見はできません。

(2) 合格発表について

出願者（受験者）全員（経済学部は第2次選考合格者）に対し、本人宛に選考の結果を送付します（大学窓口での交付はしません）。合格者には必要書類を同封しますので、内容を確認し、所定の手続を行ってください。なお、配達区域により郵便到着に若干の時間差が生じる場合がありますのでご了承ください。

また、電話による可否の問い合わせには一切応じません。

(3) 入学手続について

①第1次手続

合格通知書とともに送付する振込用紙にて、大学指定口座に入学金を納入し、「振込連絡票（大学提出用：A票）」を、速達・簡易書留で大学へ送付してください。

②第2次手続

第1次手続完了者に対し、入学手続に必要な書類（振込用紙、『入学手続要項』等）を送付しますので、大学指定口座に学費等納付金を納入のうえ、「振込連絡票（大学提出用：A票）」を含む入学手続書類一式を、速達・簡易書留で大学へ送付してください。

なお、手続書類配達時の不在および郵便事情による遅配を理由とした入学手続の延期は一切認めません。

6. 選考方法

文・神道文化・法学部については、全員に対して日本語小論文と面接試験を実施します。
経済学部は、第1次選考（日本語小論文）の合格者のみ、第2次選考（面接試験）を実施します。

	1 時 限 目	2 時 限 目
文・神道文化・法学部	10：00～11：30 日本語小論文 (1,000字程度、90分)	13：00～ 面接試験（1人約20分）
経済学部		16：00～（予定） 面接試験（1人約20分） ※日本語小論文合格者のみ

※経済学部の日本語小論文試験は、日経新聞、読売新聞、毎日新聞、朝日新聞、産経新聞の社説から転載して出題する。

7. 出願書類について

出願の際には①～⑤（国外居住者は⑥まで）の書類をすべて準備して提出してください。書類に不足のある場合は出願が受け付けられませんので、注意してください。また、提出された書類の記載内容等に不正が認められた場合は、入学許可を取り消すことがあります。

※一度提出された書類は、原則として返還しません。

出願日時・期間	国内居住者	10／18(火) 10：30～12：30 窓口受付（渋谷キャンパス）
	国外居住者	10／10(月)～10／17(月) 郵送（締切日必着）

①	入学志願票 【本学所定用紙】	「8. 入学志願票記入例・記入上の注意」(P.8～9)を参考に必要事項をすべて記入し、入学検定料(35,000円)を振込んでください。 ※日本国外から送金をする場合は、必ず控え（コピー可）を同封してください。
②	履歴書 【様式1】	所定用紙を使用し、「9. 履歴書記入例・記入上の注意」(P.10)を参考に学歴・職歴・保護者・緊急連絡先等を記入してください。 ※緊急連絡先は受験生以外の方に限ります。

③	出願資格を証明する書類 (最終出身学校卒業証明書等)	出願前3か月以内に発行されたものを提出してください。 ・最終学校の卒業(修了)証明書を提出してください(日本語・英語・中国語のみ可)。なお、出願時点で最終学校卒業見込みの者は、卒業(修了)見込証明書を提出してください。 ・自国の大学入学資格検定試験等に合格している者は、その合格証明書を提出してください。 ・自国の教育事情により学校教育の過程が12年に満たない者は、文部科学省が指定する準備教育課程等の修了(見込)証明書も併せて提出してください。 ★日本語・英語・中国語以外の言語で記載されている場合は、元の言語から正しく翻訳されたことが大使館・総領事館・公証役場等の公的機関(日本語学校は除く)によって証明されている日本語または英語または英語の訳文を添付し提出してください。 ★原本(最終学校が発行し、証明した文書)を提出してください。原本を提出できない場合は、certified true copyを提出してください。 ※certified true copy 原本から正しく複製されたものであることを最終学校、大使館、領事館、公的役場等の公的機関が証明したもの。日本語学校は公的機関に含まれません。
④	身分を証明する書類	【国内居住者】→住民票 市区町村が発行する、国籍・在留資格・在留期間が記載された証明書を提出してください。(出願3ヶ月以内に発行されたもの、コピー不可)。 ※必ず国籍・在留資格・在留期間の3点を記載してもらうよう市区町村に申請してください。 【国外居住者】→旅券(パスポート) 入国後、入学試験の当日までに入学課へ提示してください。
⑤	「日本留学試験(日本語)」の成績通知書(※)コピー	2015年(6・11月)もしくは、2016年(6月)実施の日本留学試験において、「日本語」の得点230点以上(記述問題の得点は含まない)であることを証明する書類(コピー可)を提出してください。
⑥	受験票国外発送願	【国外居住者のみ対象】 最終ページの「受験票国外発送願」を切り取り、必要事項を記入した上で、出願書類に同封してください。

※成績通知書を紛失した場合は、日本学生支援機構(03-6407-7457)に問い合わせてください。

※受験票・写真票もこれにならって記入してください。

記入例は、経済学部を選択したものです。他の学部・学科を選択した場合もこれにならい、ペンまたはボールペンを使用して各票の太枠内をもれなく記入してください。網かけされている欄は未記入のままで結構です。なお、提出後の変更は一切認められませんので、注意してください。

★入学志願票を全て記入のうえ、入学検定料（35,000円）を振込み、出願してください。

★写真票には写真（縦4cm×横3cm）を、受験票には52円切手を必ず貼付してください。

★記入を間違えた場合は修正液（ホワイト）を使用しても構いません。但し、入学検定料（振込金額）を訂正する場合は、二重線で消し、その上に銀行等の窓口で訂正印を押してもらい、欄外に正しい金額を記入してください。

★日本留学試験受験番号については、必ず左マス詰めで記入してください。

例) 日本留学試験受験番号が「710106999999」の場合以下の記入例の通りになります。

國學院大學（推薦・特別選考）入学志願票

志願票

入試制度											
出願する試験制度の番号に○を付け、必要事項を記入してください。											
1 公募(AO) 経済学部以外	2 公募(AO) 経済学部	K-ENT方式 1 2 3	3 スポーツ	4 指定校	5 全商協会	6 社会人	7 神道・宗教	8 神職養成	9 神道学 専攻科	10 学士	11 一般編入
12 院友子弟	13 セカンド キャリア	14 別科Ⅰ類	15 別科Ⅱ類	16 外国人 留学生	17 系列・協定校 (推薦)	18 系列校 (選抜)	19 系列編入				
志望コード 活動コード コード イロハ 公募(AO)第1次選考免除[法律学科・中国語学科] 公募(AO)/院友子弟第2次選考筆記試験免除 外国語文化学科] 1 希望する 2 希望しない											
国輪コード 日本留学試験受験番号											
5 00171 * 0106 * 999999											
記入例に従って該当欄に記入してください (選択項目には該当するものに○を付けてください)。											
志願データ 受験番号 ※ 入試コード ※ N13N											
学部・学科 文 日本文・中国文・外国語文化・史・哲 神道文化 神道文化 法・法律 法律専攻・政治専攻 経済 経済・経済ネットワーク・経営 人間開発 初等教育・健康体育・子ども支援 神道学専攻科・別科神道専修Ⅰ類・別科神道専修Ⅱ類											
氏名 カナ 姓 名 漢字 【留学生用】ローマ字											
ビーンフレイ 氷 菲 BINGFEI											
性別 1 男 2 女 生年月日 年(西暦) 月 日											
電話 自宅 03-5466-0181 携帯 080-9999-9999											
志願者住所 東京 渋谷区 東 4-10-28 〒 150-8440 高等学校等コード 課程 学科 卒業年(西暦) 月 出身大学(短大)・学部・学科 卒業年(西暦) 月											
出身高等学校等 大原第一中学(中高) 52000E 9 9 201207											

・切り離さないでください。

●ボールペンを使用して記入してください。間違えた場合は修正液を使用しても構いません。但し、入学検定料（振込金額）を訂正する場合は、二重線で消し、その上に銀行で訂正印を押してもらい、欄外に正しい金額を記入してください。

●振込金額は、入試制度によって異なりますので、必ず要項でご確認ください。

●ATMからの振り込みはできません。必ず銀行等金融機関の窓口で手続きを行ってください。

●取扱店の収納印が無いものは無効です。

個人情報取り扱い
個人情報の取り扱いに関する「振込金兼手数料受取書(本人保存)」の記載を読み、同意しない場合のみ、✓を記入してください。

☐ 同意しない

入学検定料(振込金額)
¥35000

收納印
①/4
1. 学檢定

【年号对照表】

西曆	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
和曆	平成5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29

【記入上の注意】

- ① 日本留学試験の受験番号を記入してください。

2015年（6・11月）もしくは、2016年（6月）実施の日本留学試験において、「日本語」の得点が230点以上（記述問題の得点は含まない）であることがわかる成績通知書（コピー可）の受験番号を記入してください。

- ② 「国籍コード」・「入試コード」を記入してください。また、経済学部志願者は、「志願タイプ」を記入してください。

国籍コード	
国 籍	コード
中国	001
韓国	002
台湾	003
マレーシア	004
アメリカ合衆国	005
タイ	006
インドネシア	007
香港	008
フィリピン	009
ブラジル	010
その他	999

入試コード		
学部	学 科	コード
文	日本文	N11A
	史	N11B
	哲	N11D
神道文化	神道文化	N14A
法	法律（法律専攻）	N12A
経済	経済	N13N
	経済ネットワーク	
	経営	

★経済学部志願者は、希望する学科順位を選択して登録します。下表から自分の希望する志願タイプを一つ選択し、「志願タイプ」の番号を記入してください。

志願タイプ	第1希望	第2希望	第3希望
1	経済	経済ネットワーク	経営
2	経済	経営	経済ネットワーク
3	経済ネットワーク	経済	経営
4	経済ネットワーク	経営	経済
5	経営	経済	経済ネットワーク
6	経営	経済ネットワーク	経済

- ③ 氏名は、漢字圏の方は漢字で、それ以外の方は母国語で記入してください。
- ④ フリガナは、発音に近い読み方で記入してください。なお、濁点（゜）・半濁点（゜）も1文字として記入してください。
- ⑤ ローマ字表記は、旅券（パスポート）に表記されているものを正確に記入してください。
- ⑥ 高校コードは「52000E」、課程は「9」、学科は「9」と記入してください。
- ⑦ 生年月日・卒業年月は必ず西暦で記入し、月日が1桁の場合は、その数字の前に「0」を入れ、2桁で記入してください。
- ⑧ 電話番号の局番の間には「-」を入れて記入してください。
- ⑨ 住所は結果通知等の送付先となりますので、アパート・マンション名（下宿先・表札名）まで正確に記入してください（丁目・番地・号は「-」で記入してください）。
- ⑩ 入学検定料振込後、取扱店の収納印が押されていることを必ず確認してください。

9. 履歴書記入例・記入上の注意

記入例は、経済学部を選択したのですが、他の学部・学科を選択した場合もこれにならない、下記の注意事項をよく読んでから記入してください。

また、記入漏れ等の不備がある場合は、出願を受付できない可能性もありますので、注意してください。

提出書類【様式1】

※太枠内の該当項目を全て記入してください（鉛筆書き不可）。

履 歴 書				入試コード	N	1	3	4
学 部 ・ 学 科	文	日本文・史・哲	フリガナ	リ ビンフェイ				
	神道文化	神道文化	氏 名	李 冰 菲				
	法	法律（法律専攻）						
	経 済	希望する志願タイプの番号に○を付けてください。						
	志願タイプ	第1希望・第2希望・第3希望						
	1	経済・経済ネットワーク・経営	国 籍					
	2	経済・経営・経済ネットワーク						
	3	経済ネットワーク・経済・経営						
4	経済ネットワーク・経営・経済							
⑤	経営・経済・経済ネットワーク							
6	経営・経済ネットワーク・経済							
在留資格	留学・他（ ）		在留期間満了日	2017年 3 月 25 日				
学 歴 (小学校以降)	学校名	所在地	在学期間	年数				
	上海市第一小学	上海(中国)	2000年 9 月～2006年 7 月	6 年				
	上海市大原第一中学(初中)	上海(中国)	2006年 9 月～2009年 7 月	3 年				
	上海市大原第一中学(高中)	上海(中国)	2008年 9 月～2012年 7 月	3 年				
日本語学校	横浜日本語学校	上海(中国)	2012年 8 月～2015年 8 月	3 年				
			年 月～ 年 月	年				
職 歴	勤務先	所在地	在職期間	年数				
	上海機電有限公司	上海(中国)	2012年 8 月～2015年 8 月	3 年				
保護者 (本国の父母等)	氏 名	李 良		続 柄	父			
	住 所	中国上海市中山西路1075-5		電 話	21-XXXXXX			
	勤務先	中国電子有限公司		(職業: 会社員)				
※ 本人以外の 緊急連絡先 (日本在住者)	氏 名	若木 草子		続 柄	在学している 日本語学校の教員			
	住 所	神奈川県横浜市中区新石川 3-22-1 横浜日本語学校内		電 話	045-904-7700			
	勤務先	横浜日本語学校		(職業: 教員)				
備 考								

※緊急連絡先には、確実に連絡が取れる方で受験生以外の方（日本語学校の担任等）の連絡先を記入してください。

10. 入学検定料

(1) 入学検定料の振込について

入学検定料

35,000円

※出願開始日よりお振り込みください。

【国内居住者】

- ① 入学志願票に必要事項を全て記入した後、出願期限に間に合うように最寄りの銀行または信用金庫等（銀行等のATM・ゆうちょ銀行は利用できません）から本学が指定する銀行口座へ振込んでください。
 - ・ 振込依頼書は入学志願票と一連になっていますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに銀行等取扱店へ持参してください。
 - ・ 本学が指定する銀行（下記④参照）の各本支店から振込む際の手数料は不要ですが、その他の金融機関から振込む場合には本人負担となります。
- ② 振込終了後、「振込依頼書」は取扱店によって切り取られます。それ以外の収納印欄全てに取扱店の収納印が押されていることを必ず確認してください。
- ③ 出願の際には「志願票・写真票・受験票」を切り離さずに、その他の出願書類とともに提出してください。「本人保存」は領収書ですので各自で保管してください。
- ④ 本学が指定する銀行口座は下記のとおりです。

み ず ほ 銀 行	渋谷中央支店	普通	No.1391131
三 菱 東 京 U F J 銀 行	渋谷中央支店	普通	No.0128169
三 井 住 友 銀 行	渋谷支店	普通	No.8195674
り そ な 銀 行	渋谷支店	普通	No.0093868

※ご不明な点は、入学検定料を振込む前に、入学課（03-5466-0141）までお問い合わせください。

【国外居住者】

日本国外から送金する場合は、入学検定料（35,000円）を日本円または円建てで下記銀行口座宛に振込んでください（外国通貨および小切手による納入は認めません）。なお、振込手数料は本人負担となります。

また、振込んだ際の控え（コピー可）を必ず出願書類に同封してください。

みずほ銀行 渋谷中央支店 普通 No.1391131 学校法人國學院大學
THE MIZUHO BANK LTD. SHIBUYACHUO-BRANCH
SAVINGS ACCOUNT No. 1391131
GAKKOU-HOUJIN KOKUGAKUINDAIGAKU
SWIFT コード MHCBJPJT

【注意事項】

※一度提出した書類および入学検定料は、返還しませんので、ご注意ください。

(2) 大規模災害等にかかる平成29年度入学志願者に対する特別措置について

1. 対象者

災害救助法適用地域に主たる家計支持者が居住もしくは勤務し、被災した世帯の志願者

2. 入学検定料について

免除

3. 申請方法

出願書類とともに以下の2点を提出（同封）してください。

①大規模災害に伴う入学検定料特別措置申請書（最終頁）

②公的機関が発行する「罹災証明書」(写し可)

注1. 書類に不備があった場合は入学検定料の免除の対象となりませんのでご注意ください。

注2. 公的機関が発行する罹災証明書を取得された方は金融機関で検定料を納める必要はありません。

注3. 出願後の申請は一切認めません。

11. 学費等納付金

本学では、私費外国人留学生の入学者への経済支援として、日本の在留資格を持ち、経済的に困窮していると認められた者に対して、授業料の3割相当額を奨学金として支給する制度を設けています。本制度を希望する方は、入学後所定期間に申請を行ってください（書類審査・面接等により選考）。

平成28年度参考。なお金額については変更となる場合があります。

（単位：円）

学 部 別		文学部・神道文化学部・法学部・経済学部		
費 目	納 期	全 納（年額）	分 納	
			入学手続時	9月（後期分）
学 費	入 学 金	260,000	260,000	
	授 業 料	700,000	350,000	350,000
	施 設 設 備 費	201,000	100,500	100,500
	維 持 運 営 費	10,000	10,000	
	小 計	1,171,000	720,500	450,500
諸 費	若木学会入会金	1,000	1,000	
	若木学会会費	5,300	5,300	
	院友会（同窓会）入会金	10,000	10,000	
	國學院雑誌代（文学部・神道文化学部）	2,000	2,000	
	國學院法学代（法学部）	3,000	3,000	
	経済学会費（経済学部）	2,000	2,000	
	小 計	文 学 部	18,300	18,300
		神道文化学部	18,300	18,300
		法 学 部	19,300	19,300
		経 済 学 部	18,300	18,300
合 計	文 学 部	1,189,300	738,800	450,500
	神道文化学部	1,189,300	738,800	450,500
	法 学 部	1,190,300	739,800	450,500
	経 済 学 部	1,189,300	738,800	450,500

- 備考 1. 教員免許等各種資格の取得を希望する場合は、上記以外に別途費用が必要となります。
2. 上表のうち、國學院雑誌代（文学部・神道文化学部）については消費税を含んだ金額となっております。
3. 分納した場合は、夏休み中（8月上旬）に後期分の振込用紙を本人宛に送付します。
4. 入学後の学費等納付については、毎年4月に振込用紙を本人宛に送付します。

【入学手続完了後の辞退について】

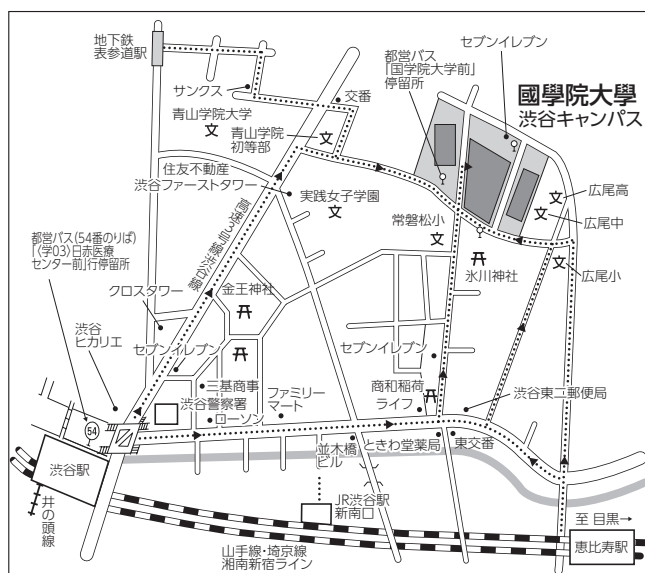
入学手続を完了した後にやむを得ない事由により、入学を辞退する場合、2017年（平成29年）3月31日（金）17時までに所定の申請手続を終えた方には、入学金を除く授業料等納付金を返還いたします。なお、詳細は『入学手続方法』に記載します。

12. 通学キャンパス・授業時間帯（平成 28 年度参考）

文学部・神道文化学部・法学部・経済学部のメインキャンパスは「渋谷キャンパス」です。なお、文学部・神道文化学部（フレックス B（昼間主）コース）で、クラスが指定される科目の中には、1 年次のみ横浜たまプラーザキャンパスでの受講科目があります。

時 限	渋谷キャンパス							時 限	横浜たまプラーザキャンパス							
	時間	曜 日	月	火	水	木	金		土	時間	曜 日	月	火	水	木	金
1	8：50～10：20							共通	1	9：00～10：30						
2	10：30～12：00								2	10：45～12：15						
3	12：50～14：20							・	3	13：05～14：35						
4	14：30～16：00							・	4	14：50～16：20						
5	16：10～17：40							・	5	16：35～18：05						
6	17：50～19：20							・	6	18：15～19：45						
7	19：30～21：00							・								

渋谷キャンパス



<所在地>〒150-8440

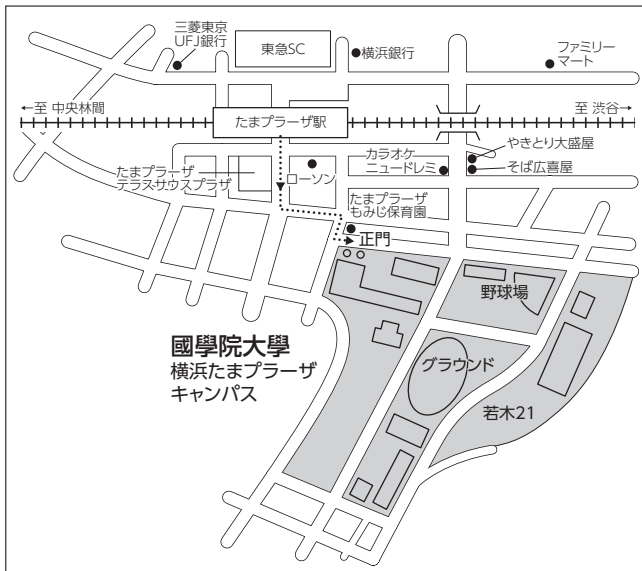
東京都渋谷区東四丁目10-28

<交通機関>渋谷駅東口方面出口より徒歩約13分、
または、

渋谷駅東口バスターミナル(54番のりば)
より

都営バス(学03系統)「日赤医療センター
前」行き(運賃 現金180円・IC175円)
「国学院大学前」下車

横浜たまプラーザキャンパス

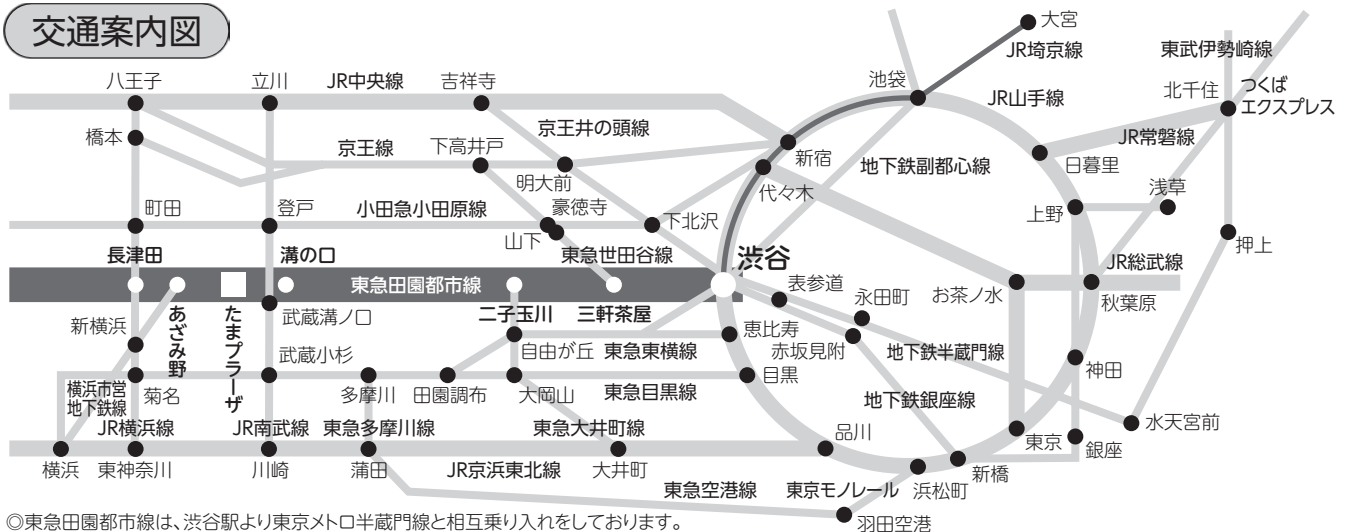


＜所在地＞〒225-0003

神奈川県横浜市青葉区新石川三丁目22-1

＜交通機関＞渋谷駅より東急田園都市線（長津田・中央林間方面行き）にて約25分
（東京メトロ半蔵門線相互乗り入れ）
たまプラーザ駅下車南口より徒歩約5分

交通案内図



履 歴 書						入試コード		N	1		
学 部 ・ 学 科	文	日本文・史・哲			フリガナ						
	神道文化	神道文化									
	法	法律（法律専攻）			氏 名						
	経 済	希望する志願タイプの番号に○を付けてください。									
	志願タイプ	第1希望・第2希望・第3希望									
	1	経済・経済ネットワーク・経営									
	2	経済・経営・経済ネットワーク			国 籍						
	3	経済ネットワーク・経済・経営									
	4	経済ネットワーク・経営・経済									
	5	経営・経済・経済ネットワーク									
6	経営・経済ネットワーク・経済										
在留資格	留学・他（			在留期間満了日	20 年 月 日						
学 歴 (小学校以降)	学校名		所在地		在学期間				年数		
					年 月～ 年 月				年		
					年 月～ 年 月				年		
					年 月～ 年 月				年		
					年 月～ 年 月				年		
日本語学校					年 月～ 年 月				年		
					年 月～ 年 月				年		
職 歴	勤務先		所在地		在職期間				年数		
					年 月～ 年 月				年		
					年 月～ 年 月				年		
保護者 (本国の父母等)	氏 名					続 柄					
	住 所					電 話					
	勤務先	(職業：)									
※ 本人以外の 緊急連絡先 (日本在住者)	氏 名					続 柄					
	住 所					電 話					
	勤務先	(職業：)									
備 考											

※緊急連絡先には、確実に連絡が取れる方で受験生以外の方（日本語学校の担任等）の連絡先を記入してください。

キリトリ

【受験票国外発送願】

下記の住所に受験票の発送をお願いいたします。

フリガナ	
氏 名	
ローマ字	(パスポートと同じ表記)
E-mail	@
住 所	(海外発送となるため、必ずローマ字で記入してください。) Address: Postal code: Country: Telephone:

キリトリ

(別 紙)

(大学記入欄)

整理番号

平成 年 月 日

國學院大學学長 殿

大規模災害に伴う入学検定料特別措置申請書

平成29年度入学試験の受験に際し、入学検定料特別措置の申請をいたします。

志 願 者	フリガナ氏名	印
	現住所	〒 ー 電話

保護者 (現家計支持者)	フリガナ氏名	印
	現住所	〒 ー 電話

被災原因	※罹災証明書記載の原因を記入してください。
------	-----------------------

- 被災状況（以下の項目から該当するものを○で囲んでください。）
- 1 被災当時の家計支持者の死亡
 - 2 被災当時の家計支持者が居住する家屋の（ 全壊 ・ 全焼 ・ 流失 ）
 - 3 被災当時の家計支持者が居住する家屋の（ 半壊 ・ 半焼 ・ 一部損壊 ）
 - 4 その他（ ）
- (注)
- 1. 「罹災証明書」（写し可）と合わせ、出願時に提出してください（出願後の提出不可）。
 - 2. 特別措置申請書は必ず志願者及び保護者捺印のうえ、提出してください（複写は不可）。

